

遊学の森たより

あつというまに 1 月が過ぎ、2月に入りました。1月の遊学の森は、初春のすがすがしい日差しもありつつ、寒波の影響で雪も降ったりと、真冬のような様子でした。木々もじっと春を待ちます。

1 月の遊学の森のようす



高丸山は冬のようす。静かな冬の森を歩くと、落葉を踏む音だけが響きます。



冬晴れの遊学の森で、空を見上げてみました。木々の枝ぶりがよく見えます。



←足元の落ち葉をかきわけると、小さな葉っぱがありました。草は落ち葉の下で冬越し中。春までがんばれ～。

→こちらはコケ。真冬なのに凍らず、青々としています。今の時期は、緑色があると、よく目立ちます。



1月は雪が降りました。写真は、森づくり区画の道で撮影。日が射さないところは、しばらく雪が残るため、動物の足跡を見ることができます。シカから小動物、野鳥までいろいろありました。いろいろな動物が森にいるのだと、改めて確認できました。



足跡の形から、動物がわかります。これらはシカですね。まっすぐに歩いて行ったようです。

■森づくり活動など報告

●活動期間 1月5日～31日

活動内容	日付	被害数	ネット補修状況
獣害防除 ネット修復	9日 18日	7か所 8か所	森づくり区画の外周に張られた、獣害被害防止ネットの補修状況です。今月の被害数は、合計で15か所でした。ほとんどが杭抜けで、ネットの下をくぐって森に入っているようです。冬はネットの噛み切りが多いので、今後増えてくるかもしれません。来月もできる限り見回りをします。

●森づくり活動

今月は、ボランティアグループによる活動はありませんでした。春以降に活動が始まります。

■トピックス

●遊学の森の冬芽、花、道情報

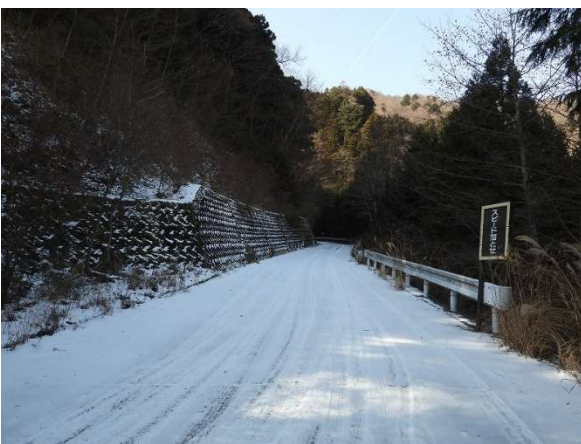
冬芽3つ。バンザイ～をしているカナクギノキ(右上)昆虫の外骨格のようなイタヤカエデ(下)。真ん中を見せてくれないモミ(右下)。冬芽の形はそれぞれ面白いです。



冬に咲く花、オニシバリ。夏に落葉するようです。

●高丸山の道情報(1月末)

降雪すると、高丸山では雪が残ります。路面凍結のおそれがあるため、装備不足の車両走行は危険です。山には春以降、お越しください。



●ブナ林で発見！

ヤドリギです。(右写真) 拡大してみると… 実がいっぱいついていました。これは野鳥のエサになります。(下写真)



徳島県立高丸山 千年の森ふれあい館(指定管理者:一般社団法人かみかつ里山倶楽部)
〒771-4502 上勝町旭中村 66-1 TEL 0885-44-6680
E-mail sennennomori@kkcatv.jp
※本便りは、千年の森 HP にフルカラーでアップ中です。
公式 LINE 登録すると、毎月、千年の森の情報が届きます。ぜひ登録ください。→

